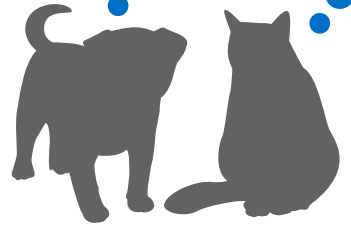


わたしたちのために
考えてね！



ペットとの暮らし

ペットとの生活は、私たちに大きな安らぎをもたらします。一方で、間違った飼い方により、周囲の人たちとトラブルになる事例も発生しています。「動物が好きだから」といった気持ちだけでペットを飼っていませんか？今回は、ペットを取り巻く状況や、西区にある札幌市動物管理センターを紹介。人と動物がより良い関係を築くために、私たちができることを考えてみましょう。

みんなペットのことを
どう思っているの？



近年、ペットの人气が続いています。どのくらいの人がペットを飼っているのでしょうか。昨年行われた「札幌市民アンケート」の「ペットを飼っていますか」という質問に対し、7割以上の人が「飼っていない」と回答しています。つまり、多くの人が「ペットを飼っていないのです。ペットを飼わない理由は、多くが「世話ができない」「死んでしまつのが嫌」などですが、中には「飼うほど好きではない」「動物が嫌い」といったものもあり、全ての人が動物に対して好意を持っているわけではないことが分かります。そのため、ペットを飼っている人は、周囲の人に対して十分に配慮する必要があります。

「動物愛護管理法」って
どんな法律？



飼い主の責任を定めた法律として「動物の愛護及び管理に関する法律」（動物愛護管理法）があります。同法は、動物の虐待や遺棄の防止、管理方法などを定めることで、人と動物が共生する社会の実現を目指す法律です。昨年9月には改正法が施行され、飼い主の責任として、「最後まで飼うこと」「繁殖に関する適正な措置を行うこと」が新たに加わりました。

ペットをめぐるトラブルの多くは、正しい飼い方をすれば防げるものがほとんど。飼い主一人一人が正しい知識を持ち、それを実践していくことで、人もペットも快適に暮らせる社会をつくっていくことが求められています。

ペットを飼うときに
考えることは？



ペットを飼う前に考えるべきことはたくさんあります。ペットとして多く飼われている犬や猫の平均的な寿命は10歳以上。高齢になると排せつなどが困難になり、ケアも必要になります。また、出産や転居など、私たちの生活には多くの転機が訪れます。自身の生活や家族の状況を踏まえ、最後まで飼育できるか十分に考えましょう。

ペットを飼ったら、ペットの健康管理はもちろん、しつけやふんの始末などをしっかり行い、周囲に迷惑を掛けないようにしなければなりません。

また、無計画な繁殖で多頭飼育となり、飼い主探しが困難になったり、近所迷惑になったりする事例も。新しい命に責任が持てない場合は、避妊去勢手術をしましょう。

正しい
飼い方

チエック
ポイント

✓ 犬には鑑札と注射
済票を着けている



✓ 犬の登録、狂犬病
予防注射を行っている

